



宇土市営 境目団地 災害公営住宅

Uto Sakai Municipal
Public Disaster
Housing Complex

「宇土市営境目団地災害公営住宅」は、くまもとアートポリスプロジェクトとして取り組んだ災害公営住宅の完成第1号である。「あんしん」と「あたたかさ」と「ふれあい」のある熊本らしい災害公営住宅を目指し、孤立を防ぐ「つながぎ」の空間が提案された。災害公営住宅では、単身高齢者や高齢夫婦などの世帯が団地の中で孤立せず、周囲とつながりを持てるような配慮が重要である。そのため、住戸の中の暮らしの気配が外からも感じられるような工夫や仕掛けが施されている。住戸前の共用廊下に設けられたくぼんだスペース(アルコーブ)では、

住戸内に入らなくても気軽に会話ができたり、洗濯物を干したりと、住人の生活の様子をうかがえる「つながりの場」としての役割を担っている。

くまもと
アートポリス
KUMAMOTO
ARTPOLIS

宇土市営境目団地 災害公営住宅

●建築概要

本プロジェクトの使命は、熊本地震で被災された人たちに、安心して暮らすことができる住環境を提供することである。

災害公営住宅の居住希望者には高齢者が多く、それぞれのくらしが住戸内で閉じて孤立してしまわないような住民相互のつながりをつくる配慮が必要である。全体の住棟配置計画においては、敷地中央に駐車場を配置し、その周辺に住棟を置き、団地全体の見通しが良く、各住戸へアクセスしやすい構成とした。

住戸は、45㎡、60㎡、75㎡の3タイプがあり、それぞれに南入り、北入りがある。各住棟は、200㎡を超えない3戸1、4戸1の長屋型としている。敷地北側の住棟は南入りリビングアクセス、南側の住棟は北入りの住戸とし、すべての住棟が相互に緩やかな見守りが出来るようになっている。

住戸計画では内部のくらしの気配が外ににじみ出てくるような内と外のつながりのつくり方を工夫した。入り口周りに「つながりの場」を設け、わざわざ玄関から入らなくても日常的なふれあいが出来るような場所を用意している。また、内部空間は、南から北へ光や風が通り抜ける一体的な空間づくりを重視し、中央にあるリビングの上に北側からの柔らかな光を取り入れ、通風を促すハイサイドライトを設けている。

また、周辺の既存住宅地と住棟の向きを合わせ、周辺住宅の色とのバランスを考えた色彩計画とし、既存のまちとの環境的な連続性に配慮している。

集会所は、住棟全体を見渡せる位置に配置し、住棟側に大きな縁側を設け、周辺地域住民が気軽に集まる交流の場となることで、住環境の向上を目指している。

●建築データ

名称 / 宇土市営境目団地災害公営住宅

所在地 / 熊本県宇土市境目町字帆立町521-1、521-9
熊本県宇土市境目町字西原618-1の一部

主要用途 / 長屋

事業主体 / 熊本県、宇土市

設計者 / 内田文雄+西山英夫

施工者 / 中村・昭和建設工事共同企業体
株式会社西田電工

敷地面積 / 敷地1 3,994.46㎡ / 敷地2 469.00㎡ / 敷地3 1,175.03㎡

建築面積 / 敷地1 1,195.01㎡ / 敷地2 105.06㎡ / 敷地3 378.20㎡

延べ面積 / 敷地1 1,098.91㎡ / 敷地2 71.31㎡ / 敷地3 347.85㎡

階数 / 地上1階

構造 / 木造

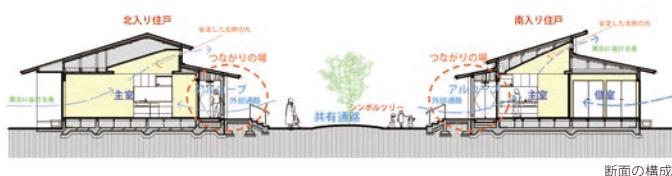
外部仕上 / 屋根 Al-Zn合金メッキ着色銅板 t=0.4 嵌合式豎平葺

外壁 窯業系サイディング張 t=14の上 外装薄塗材E

杉豎羽目板張 t=15 WP塗装

施工期間 / 2018年1月～2018年9月

総工事費 / 420百万円



●建築家プロフィール



内田 文雄

(うちだ ふみお)

株式会社 龍環境計画

1952年 熊本県生まれ
1977年 早稲田大学大学院修了
(建築家・吉阪隆正研究室)
1977年 象設計集団入社 名護市庁舎等担当
1988年 龍環境計画設立
2000年 山口大学教授
2018年 現在、山口大学名誉教授、
龍環境計画代表取締役

●主な作品

久連子古代の里、阿佐ヶ谷美術専門学校、
新潟県川西町賑わいのまちづくり(千手温泉、
ひだまりプール、千手中央コミュニティセンター)
安芸灘交流館、松川村すずの音ホール、
ふみの森もてぎ、木山みんなの家

●受賞歴

1996年 山梨県建築文化賞
1997年 くまもとアートポリス推進賞
2001年 北陸建築文化賞
2004年 日本建築学会作品選集
2006年 公共建築賞優秀賞
2010年 木の建築賞NCN木骨構造賞
2017年 全建賞
2018年 図書館建築賞



西山 英夫

(にしやま ひでお)

西山英夫建築環境研究所

1959年 熊本県生まれ
1982年 熊本工業大学 建築学科卒業
1983年 神戸大学 環境計画学科 重村力研究室
1983年 いるか設計集団入社
1991年 西山英夫建築環境研究所設立
現在、崇城大学非常勤講師
西山英夫建築環境研究所代表

●主な作品

N-house in 不知火、
いのうエデンタルクリニック、
熊本県立農業大学校学生寮、B-house in 島崎、
T-house in 高森、木山みんなの家

●受賞歴

1999年 JIA熊本住宅賞
2008年 日本建築学会作品選集
2010年 日本建築学会建築九州賞作品賞
2014年 くまもとアートポリス推進賞

くまもとアートポリス事務局

熊本県土木部建築住宅局建築課

〒862-8570 熊本県中央区水前寺6-18-1

Tel: 096 333 2537